

お知らせ
令和7年12月5日



名神・新名神に関わる広域的な雪害対応について

昨冬は、人命を最優先に、幹線道路上で大規模な車両滞留を徹底的に回避する基本方針のもと、名神・新名神で予防的通行止めを計3回実施し、大規模滞留の発生を未然に防止することで過去の滞留発生時と比較して通行止め時間を大幅に削減できました。

今冬も予防的通行止めの取組を継続するとともに、昨冬の降雪・交通状況等を踏まえて雪害対応方針を改めましたのでお知らせします。

引き続き大雪時の予防的通行止めに、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

【ポイント】

■ 昨冬の予防的通行止めの実施結果

- 名神・新名神等において予防的通行止めを3回実施(別紙1)
- 通行止め時間は過去の滞留発生時と比較し大幅に削減(別紙2)

■ 今冬の予防的通行止めの対応方針

- 新名神の三重県北勢地域のみが大雪となる場合の通行規制パターンを新たに追加(別紙3)
- 通行止め区間の作業状況や解除見通しの情報提供等、広報の取り組みを強化(別紙4)
- 徹底した集中除雪による大規模滞留の回避と早期の通行止め解除等に向けた取組を継続(別紙5)

■ 一般ドライバー及び荷主を含む物流業界の皆様へのお願い・・・(別紙6)

- 大規模なスタックは12月後半に最も多く発生しています。まだ冬用タイヤに交換されていない方は、ただちにタイヤ交換をお願いします。
- 大雪の可能性のある情報を得た場合は、外出を控えていただくとともに、荷主を含む物流業界においては「運行経路の変更」・「運行の中止」のご検討をお願いします。
- 立ち往生の発生状況は、SNS等で情報発信していきますのでご理解をお願いします。

■ 通行止め区間の基本的な考え方と代表的な通行規制パターン・・・(参考資料)

- 高速道路は、ネットワーク(JCT間)を踏まえた通行止め区間と広域迂回路を設定
- 並行国道は、高速道路の大雪に伴う通行止め区間と並行する区間を通行止めとすることを基本とし、並行国道で渋滞の恐れがある場合は区間を延伸

<問い合わせ先>

中部地方整備局 道路部 道路管理課 TEL : (052) 953-8176
近畿地方整備局 道路部 道路管理課 TEL : (06) 6941-2500
岐阜県 県土整備部 道路維持課 TEL : (058) 272-1111
三重県 県土整備部 道路管理課 TEL : (059) 224-2675
滋賀県 土木交通部 道路保全課 TEL : (077) 528-4133
中日本高速道路株式会社 NEXCO中日本お客さまセンター (24時間365日対応) TEL (0120) 922-229 [フリーダイヤル] ※フリーダイヤルをご利用になれない場合 TEL (052) 223-0333 [有料]
西日本高速道路株式会社 NEXCO西日本お客さまセンター (24時間365日対応) TEL (0120) 924-863 [フリーダイヤル] ※フリーダイヤルをご利用になれない場合 TEL (06) 6876-9031 [有料]
名古屋高速道路公社 名古屋高速お客様センター (9:00~19:00) TEL (052) 919-3200

<参考：道路情報提供サイト>

■滋賀県、岐阜県及び三重県内の道路情報等については、以下サイトを参考に確認をお願いします。

・ 高速道路、国道、県道に関する情報について

- 日本道路交通情報センター : <https://www.jartic.or.jp/>
- 中部地方整備局ホームページ : <https://www.cbr.mlit.go.jp/road/fuyumichi.html>
- 近畿地方整備局ホームページ : <https://www.kkr.mlit.go.jp/road/strategy/winter-road/yukihenononae.html>
- 岐阜県ホームページ : <https://douro.pref.gifu.lg.jp/>
- 三重県ホームページ : <http://www.douro.pref.mie.lg.jp/>
- ロードネット滋賀（滋賀県HP） : <https://www.shiga-douro.jp/>
- iHighway（アイハイウェイ）中日本 : <https://www.c-ihighway.jp>
- iHighway（アイハイウェイ）西日本 : <https://ihighway.jp/>
- 名古屋高速道路公社ホームページ : <https://www.nagoya-expressway.or.jp/>

・ 各機関の SNS などについて

- 中部地方整備局X : https://x.com/mlit_chubu_road
- 近畿地方整備局X : https://x.com/mlit_kinki_road
- 岐阜県道路維持課X : <https://x.com/gifukeniji>
- 三重県県土整備部X : https://x.com/mie_kendoseibi
- 滋賀県道路保全課X : https://x.com/ha08_shiga
- NEXCO 中日本名古屋支社X : https://x.com/c_nexco_nagoya
- NEXCO 中日本金沢支社X : https://x.com/c_nexco_kana
- NEXCO 西日本関西支社X : <https://x.com/iHighwayKansai>
- 名古屋高速道路公社X : https://x.com/nagoya_exp_info

令和6年度冬期の予防的通行止め

○ 昨冬期は、E1名神高速道路やE1A新名神高速道路等において予防的通行止めを3回実施し、大規模な車両滞留の発生を未然に防止。

■ 名神高速道路・新名神高速道路における予防的通行止め実施結果

番号	路線・区間	通行止め開始	通行止め解除	通行止め時間
1	名神(一宮～栗東湖南)など	1/10(金)2:00	1/10(金)15:30	13:30
2	名神・東名(小牧JCT～京都東)など	2/7(金)21:00	2/8(土)16:00	19:00
	新名神(四日市JCT～草津JCT)など		2/8(土)18:00	21:00
3	名神(一宮～栗東湖南)など	2/18(火)16:00	2/19(水)9:30	17:30

予防的通行止めとは・・・

除雪能力を超過する強降雪が予測された場合に、自力走行不能車両の発生及びそれに伴う大規模な車両滞留の発生を防止するため、あらかじめ開始時間を決めて通行止めを行い、集中除雪による通行止め時間の最小化を図る目的で行う通行止めです。

1/10(金)・2/18(火)名神予防的通行止め



高速道路通行止め区間＝大雪に伴う通行止め区間
並行国道同時通行止め区間



○ 令和6年度は、予防的通行止めの実施により過去の滞留時と比較して**通行止め時間を大幅に削減**。

予防的通行止め**未実施**

■令和4年度

①令和5年1月25日～(最大**43時間40分**)

うち約**28時間**は滞留車解消に要した時間

新名神での大雪時の渋滞による滞留発生事象

⇒最大滞留長:約**70km**

主な路線名	通行止め時間
名神 (一宮IC～米原JCT)	23時間10分 (1/24 21:00～1/25 20:10)
新名神 (四日市JCT～甲賀土山IC)	43時間40分 (1/25 3:50～1/26 23:30)

全) 京都

至) 名古屋

滞留状況

滞留車救出

圧雪対応

■令和5年度

②令和6年1月24日～(最大**34時間**)

うち約**19時間**は滞留車解消に要した時間

名神(関ヶ原地区)の大雪時における大規模滞留事象

⇒最大滞留長:約**6.6km**

主な路線名	通行止め時間
名神 (岐阜羽島IC～栗東湖南IC)	34時間 (1/24 9:30～1/25 19:30)

スタック状況

滞留車救出

人力除雪

予防的通行止め**実施**

■令和6年度

③令和7年1月10日～(最大**13時間30分**)滞留車は発生せず

主な路線名	通行止め時間
名神 (一宮IC～栗東湖南IC)	13時間30分 (1/10 2時～1/10 15時30分)

1/10

一宮IC付近

1/10

関ヶ原IC付近(関ヶ原TN)

④令和7年2月7日～(最大**21時間**)滞留車は発生せず

主な路線名	通行止め時間
名神 (小牧JCT～京都東IC)	19時間 (2/7 21時～2/8 16時)
新名神 (四日市JCT・亀山JCT～草津JCT)	21時間 (2/7 21時～2/8 18時)

2/7

新名神 銚ヶ瀧橋付近

2/7

新名神 菰野IC付近

⑤令和7年2月18日～(最大**17時間30分**)滞留車は発生せず

主な路線名	通行止め時間
名神 (一宮IC～栗東湖南IC)	17時間30分 (2/18 16時～2/19 9時30分)

2/18

名神 関ヶ原IC付近(山中)

2/18

名神 彦根IC付近

通行止め時間比較

0:00

24:00

48:00

①2023/1/25
(未実施)

約28時間

②2024/1/24
(未実施)

約19時間

③2025/1/10
(実施)

滞留車解消に要した時間

④2025/2/7
(実施)

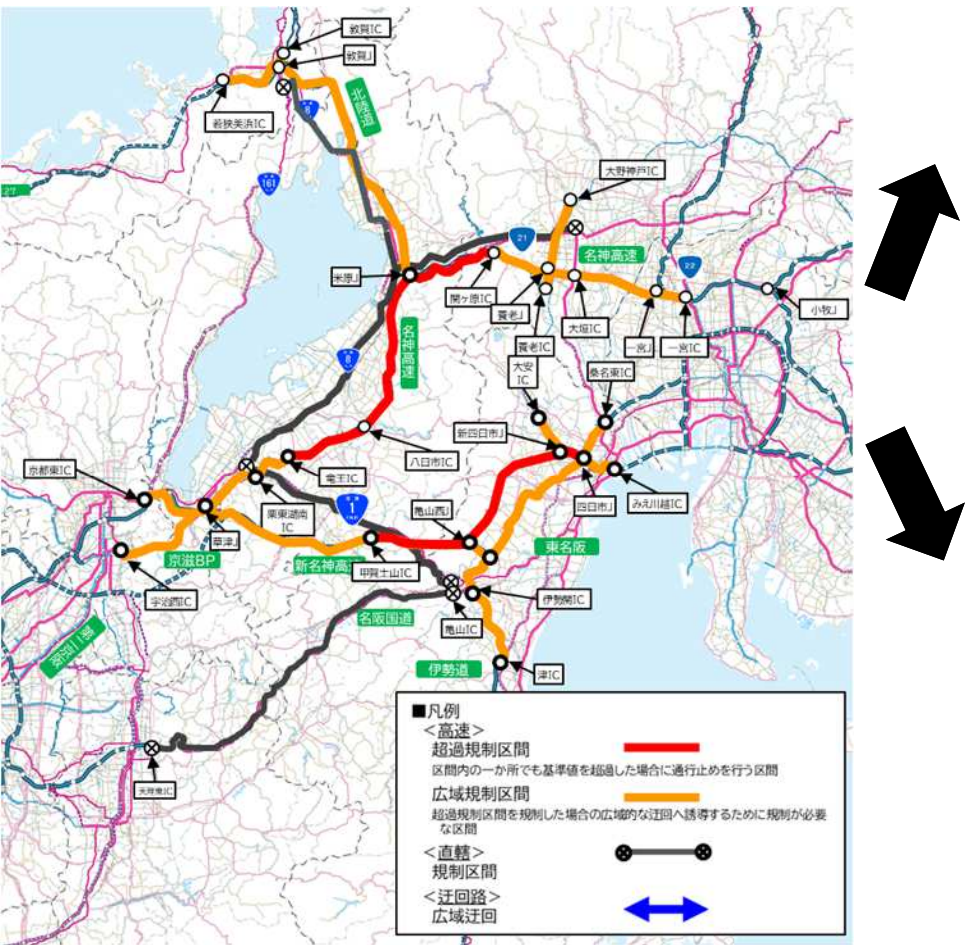
⑤2025/2/18
(実施)

5

予防的通行止めの新たな通行規制パターン

○ 新名神の三重県北勢地域のみが大雪となる場合の通行規制パターンを追加し、今冬期より新たに適用することで通行止めの影響を軽減。

【昨冬期】新名神 四日市JCT～甲賀土山IC間の1箇所でも大雪による通行止めが必要な場合は、以下のように広域に通行止め



【見直し】
〈亀山西JCT～甲賀土山ICで大雪〉
四日市JCT～草津JCT通行止め
※新名神の通行止め判断箇所を細分化



【新規】
〈三重県北勢地域(菰野IC付近)のみ大雪〉
四日市JCT～亀山西JCTのみ通行止めし、
新名神～東名阪の東西ルートを確認

予防的通行止めに関する広報の取り組み①

- 大雪時の通行止めが広域となる場合は、関係機関と連携し、合同記者発表など段階的な「事前広報」を実施します。
- 今冬期より、新たなに予防的通行止め実施区間の除雪作業等の状況や、通行止めの解除見通しの情報発信を行います。
- 降雪時の注意点や危険性が十分に理解される広報、大規模滞留の原因となる可能性が高い大型車両の総量抑制に向けた広報(運送事業者・荷主への運行計画見直しの要請等)、通行止め実施時の適切な行動変容の呼びかけを継続的に実施します。

<シーズン前や大雪が予報されている場合に行う広報>

■車両の総量抑制に向けた広報



国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

今般7年2月7日14時
中部地方整備局
と東海地方整備局
が合同記者発表
を行いました。
大雪が予想される
地域において、
通行止めを実施
する可能性があります。
大雪が予想される
地域において、
通行止めを実施
する可能性があります。

名神・新名神高速道路等の通行止め予定について
～大雪に伴い7日21時頃から通行止め予定～

今般5年1月及び今般6年1月の名神高速や新名神高速において雪により大規模滞留が発生し、解放までに最大24時間以上を要したこと等を踏まえ、利用者の安全を確保するため、名神・新名神を中心とした広域のエリアにおいて、予防的通行止めを行う予定です。

通行止め予定区間は、名神高速、新名神高速、北陸道等、および並行する国道25号名阪国道やその他並行国道の各区分です。【別添1】

現時点では、2月7日(金)21時頃から通行止めを予定しています。

なお、国道25号名阪国道は、降雪の状況により20時頃から通行止めを行う可能性があります。

※降雪状況等により、通行止めの実施時刻が早まったり、今日の「通行止め予定区間等」以外でも通行規制の可能性がございます。

※今後随時、最新の状況を発表してまいります。

※最新の規制情報については、国土道路交通情報センター(JARTIC)のホームページにてご確認ください。

○通行止めは「E1 名神高速、E1A 新名神高速、E8 北陸道、E25 名阪国道、国道1号、国道8号、国道21号、国道365号」等で予定しています。

○大雪時の大規模な車両滞留を防ぐため、予防的通行止めを実施する可能性がありますので、大雪が予想される地域への外出自粛(出控え)をお願いいたします。なお、北陸道(敦賀以北)にもこれまでの長期の降雪及び今後の降雪予測を踏まえ、通行止めとなる可能性があります。

○やむを得ず外出される場合は、最新の気象情報、道路情報を確認していただくとともに、必ず冬用タイヤの装着やチェーンの装着(横行)、食料や水の備行、燃料の補充等にもご協力をお願いします。

○積雪・凍結道路ですべり止めの措置をとらない運転は法令違反となります。

○荷主企業および運送事業者の皆さまも、今後の気象予測等に留意頂き、滞り目の調整などのご協力をお願いします。





合同記者発表

合同記者説明
(地方整備局・運輸局・気象台・高速道路会社等)

合同記者発表等による道路ネットワーク全体の規制情報を発信

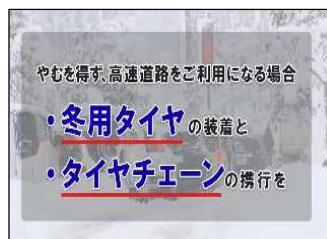
■降雪時の注意点や危険性を十分に理解される広報(動画や啓発ポスター等による広報)





分かりやすい情報コンテンツ(動画等)

ポスター等による事前啓発









緊急CM切替による出控えの呼びかけ

別紙－４

i-highway(ハイウェイ交通情報サイト・アプリ)や高速道路影響情報サイト等による情報発信

大規模滞留の回避と早期の通行止め解除等に向けた取組

- 予防的通行止めにより集中除雪を実施することで、大規模滞留の回避および段階的な通行止め解除を行い、早期の交通確保を実施します。
- 万が一、車両のスタック等が発生した場合においては、大規模滞留や命に関わる事象に繋がらないよう、滞留車両の迅速な排除、乗員への支援物資の配布等を行う体制を確保します。

■予防的通行止め実施時の早期交通確保に向けた取り組み



昼夜連続の機械除雪作業



狭小部等の人力除雪作業

■車両のスタック等が発生した場合の対応事例



中央分離帯開口部を活用した滞留車両の迅速な排除



食料や燃料などの支援物資の配布



- ノーマルタイヤによるスタック事象は、積雪地域だけでなく、積雪地域外においても発生しています。普段雪が降らない平野部においても、突然の降雪による立ち往生や路面凍結によるスリップ等に警戒が必要です。
- 積雪、凍結道路で滑り止めの措置を取らない場合は法令違反となります。特に大型車については、事故や立ち往生が発生した場合の影響が大きいため、必ず冬用タイヤの装着やタイヤチェーン携行及び早期装着をお願いします。
- 大雪時には大型車の立ち往生により甚大な影響が生じていることが多く、立ち往生車両を発見した場合は、SNS等を活用した情報発信を行います。また国土交通省では、冬用タイヤの未装着等により事業用自動車が出発した場合は、悪質な事例については、監査を実施した上で、輸送の安全を確保するための措置が不十分と判断されれば行政処分対象とすることがあります。
- 気象急変により想定以上の降雪となる場合もありますので、ドライバーの方々におかれましては、お出かけ前に最新の気象情報及び道路情報を必ず確認してください。報道や各種HPにて大雪の可能性のある情報を得た場合は、命を守るため外出を控えていただき、荷主を含む物流業界においては「運行経路の変更」・「運行の中止」のご検討をお願いします。

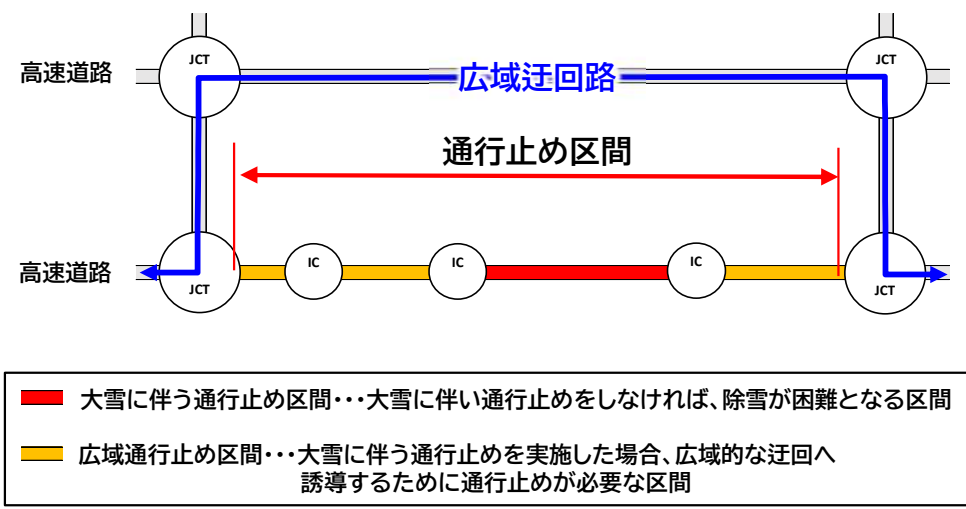


予防的通行止めの区間設定の考え方

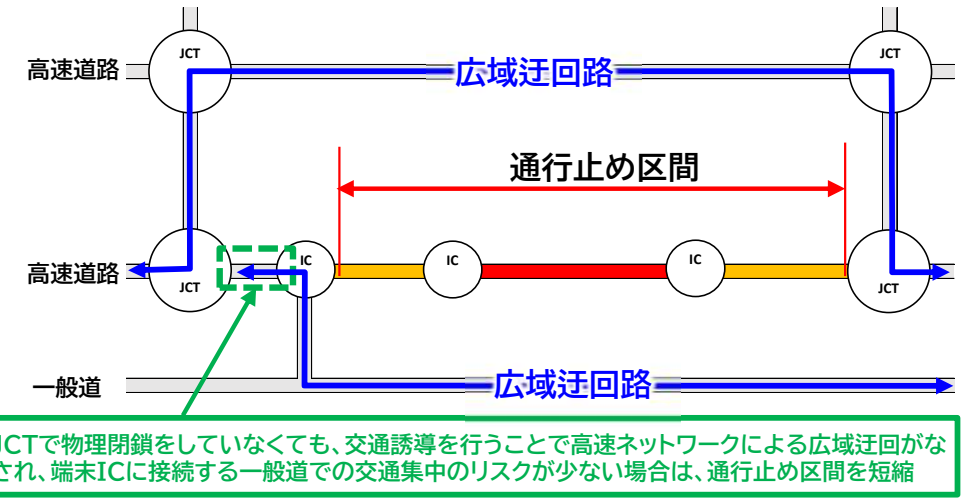
○ 予防的通行止めは、**大雪に伴う通行止め区間**と、降雪エリアに車両を集中させないことを目的とした**広域通行止め区間(広域的な迂回誘導を行うために通行止めが必要な区間)**を合わせた区間で実施します。

高 速 道 路

(1) 高速間のネットワーク(JCT間)で広域迂回路を設定

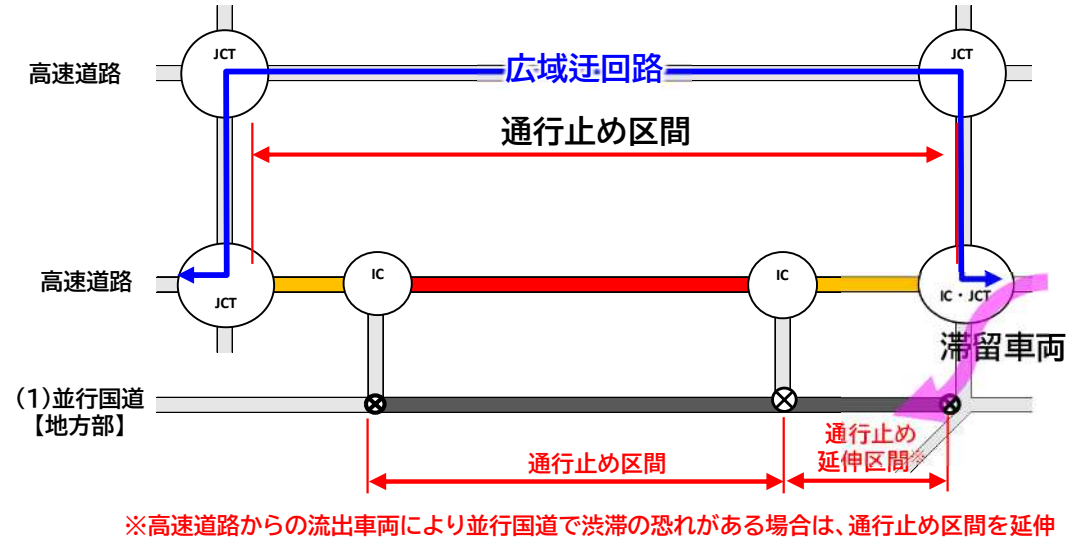


(2) 途中のICで交通容量を踏まえて一般道の流出入が可能な場合は広域通行止め区間をJCT手前のICに設定

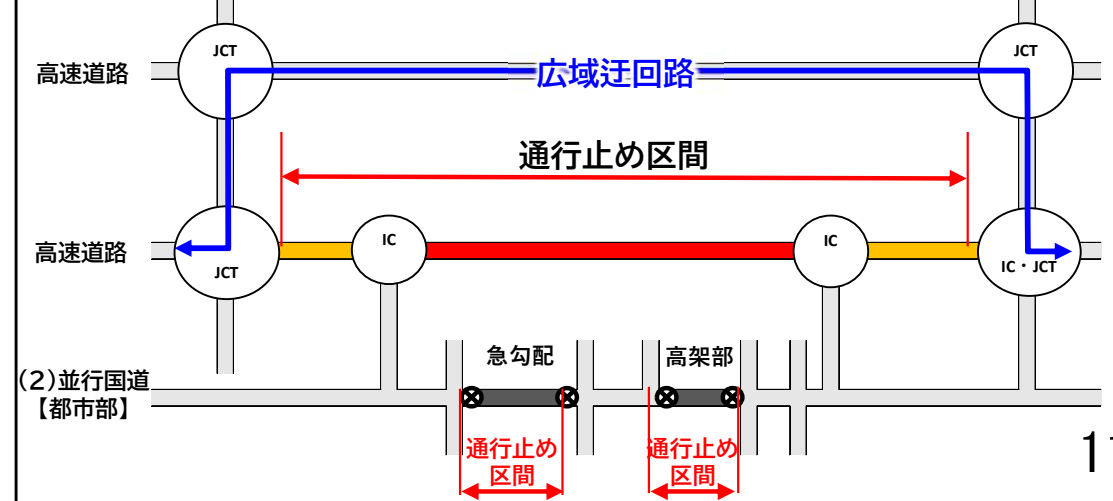


並 行 す る 国 道

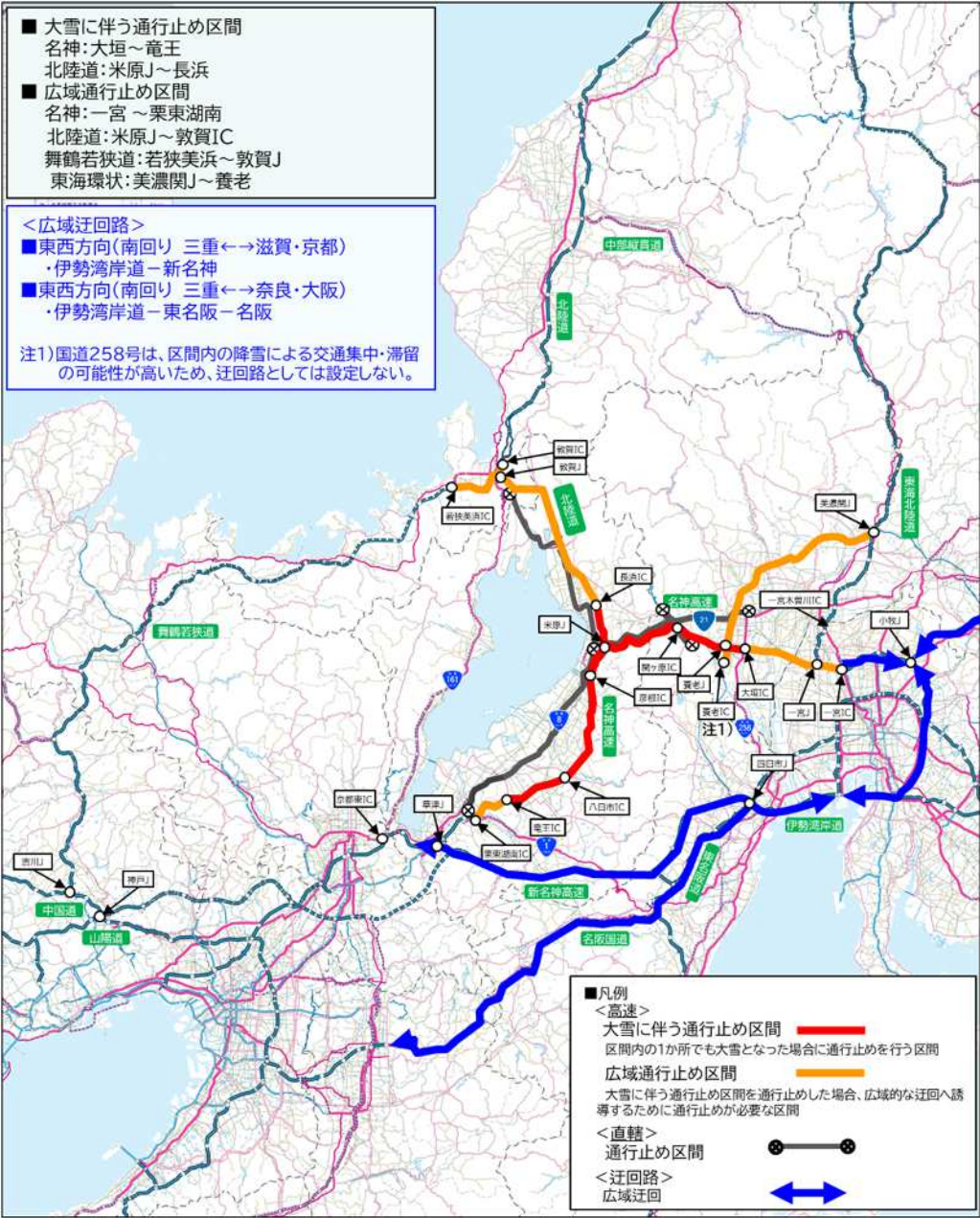
(1) 地方部 基本的に大雪に伴う通行止め区間と並行する国道を設定



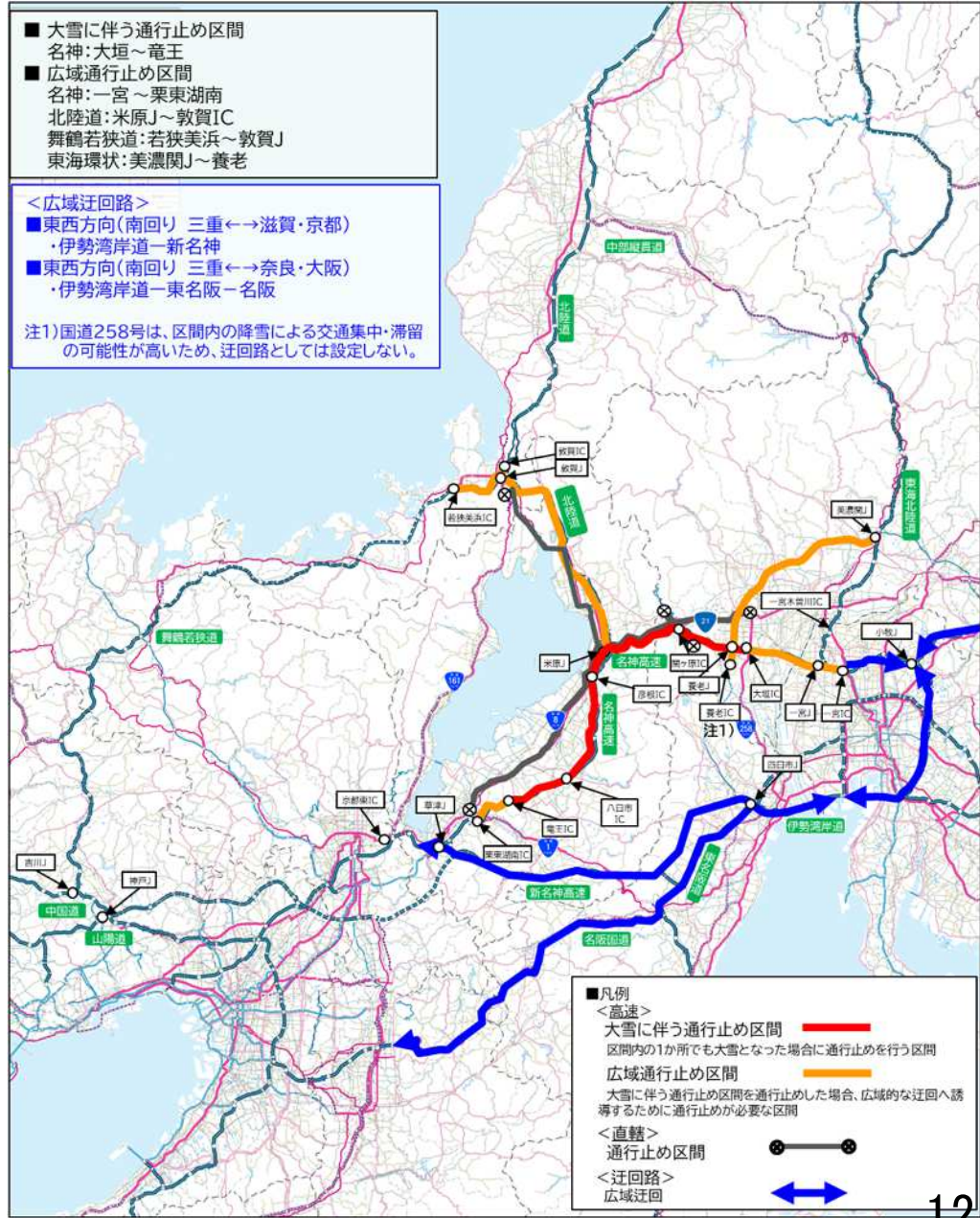
(2) 都市部 取付け道路が多く広範囲の通行止めが困難なため、高速道路の通行止め区間と並行する国道のうち、高架部や急勾配の区間に限定



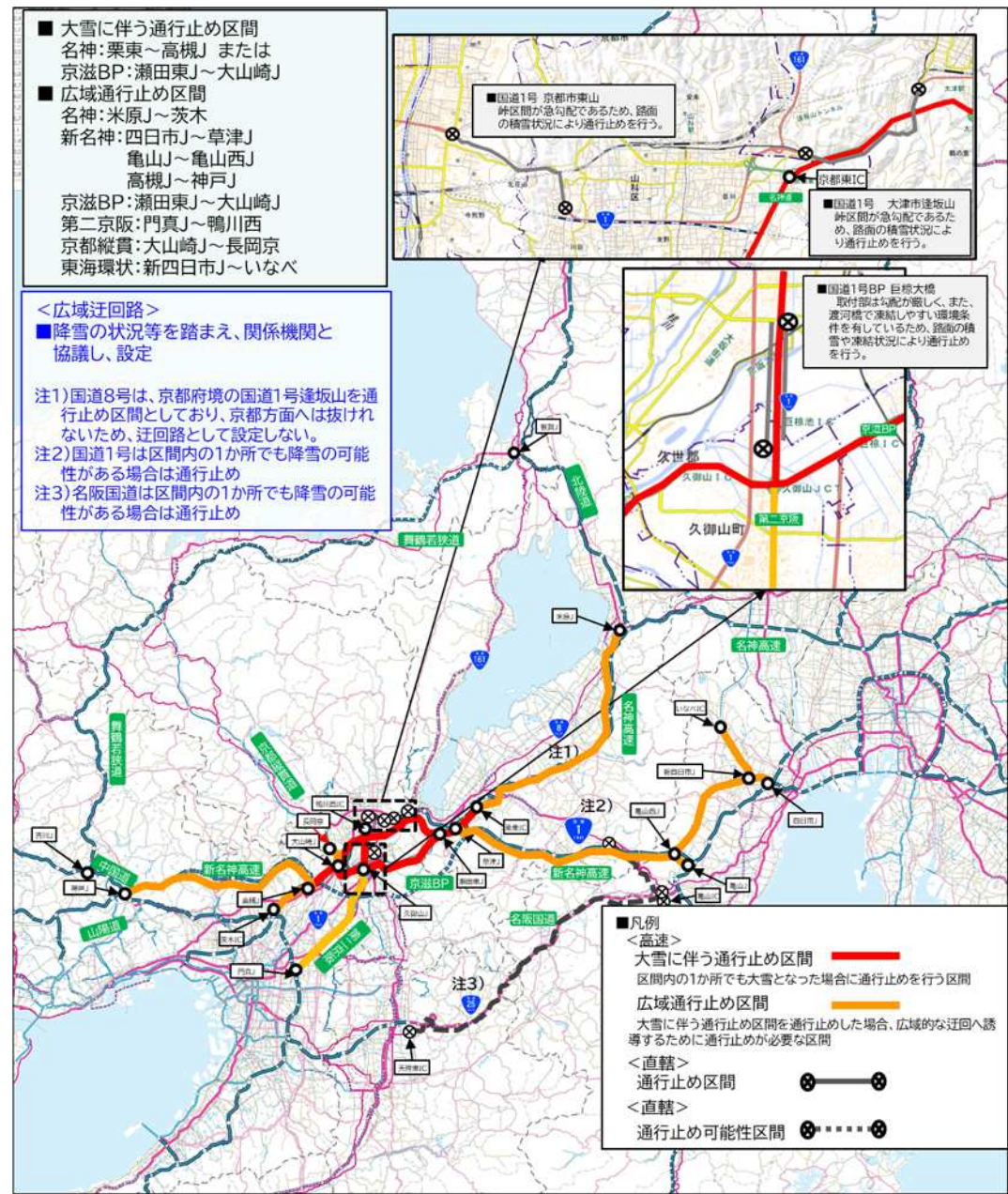
■名神・北陸道の大雪に伴う通行止め区間



■名神の大雪に伴う通行止め区間



■名神・京滋BPの大雪に伴う通行止め区間



■名神・新名神の大雪に伴う通行止め区間

